



## II ごみ・リサイクル関係

講座No	講座名	講座概要	備考	
28	ごみの分別・リサイクル	<p>川口市のごみ処理とリサイクルのゆくえを学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般ごみは、集められた後どのように処理されているのか</li> <li>・回収された資源はリサイクルされ何に生まれ変わるのか</li> <li>・ごみの減量と地球温暖化防止</li> </ul> <p>講座を通して、ごみを減らすことの大切さを考えます。 ご希望により、「朝日環境センター・リサイクルプラザの動画」の視聴、「ごみの分別体験」も可能です。</p>		放課後児童クラブやイベントでも利用できます。
29	ごみの分別体験	<p>川口市のごみの実態を学び、自宅から集めたゴミの分別を体験する。</p>		
30	エコ工作 -楽しく遊んでリサイクル	<p>ゴミとリサイクルについて学び、もったいない精神にもとづき、身の周りにある不用品(牛乳パック、チラシ、空き箱など)でおもちゃを作って楽しく遊びましょう。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童クラブやイベントでも利用できます。</li> <li>・対象年齢は年長以上</li> </ul>
31	段ボールで 「夢の家」を作ろう	<p>建築端材や生活不用品等を使い、ダンボールで「夢の家」を作ります。 子ども達は素晴らしい発想力で個性ある自分だけの家を作ります。</p>		ダンボールを持参して頂きます。大きさは、1ℓのペットボトル6本入りの箱くらいです。
32	紙すきハガキ作り -牛乳パックを原料にして	<p>牛乳パックには、バージンパルプと呼ばれる良質な紙が使われています。そのため、トイレトペーパーやティッシュペーパーなどにリサイクルされています。講座では、牛乳パックのリサイクルについてお話をした後、紙すきをして、牛乳パックからハガキを作る体験をします。</p>		イベントでも利用できます。

## II ごみ・リサイクル関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
33	昔の遊びを体験しよう	<p>内容は技術を覚える事よりも、みんなで楽しむことが主眼。</p> <p>①導入：草花あそび、昔遊びの紹介。</p> <p>②体験：子供たちが昔遊びの各コーナーを自由に回り体験します。保護者の方や、子供の名人がコーナーを担当しても良い。</p> <p>③発表：クラス代表の発表。コマ名人戦など。クラスの仲間が応援。</p> <p>④まとめ：昔遊びの道具は自然素材で地球を守る活動。昔遊びの道具は学校にあるものを使用。事前に遊び・練習すると良い。</p>	<p>・体育館</p> <p>・学年での一斉授業</p> <p>・コマに絞って体験することもできます。</p>
34	生ゴミから堆肥づくり	<p>家庭から出る生ゴミの量は我が家で1ヶ月重さを量ったら燃えるゴミ6.5kg、廃プラ2kg、生ゴミ13kgという結果でした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6割は生ゴミそれを分別すれば6割ゴミが減る</li> <li>・生ゴミは約90%が水分である</li> <li>・燃えにくく燃やせばCO2と灰になる</li> <li>・分別して微生物の力を借りれば堆肥になり、土に戻し野菜の育てる良質な有機肥料となる</li> <li>・土の中の微生物を元気にし炭素を土に固定化できるので地球温暖化対策にもなる</li> </ul>	<p>毎日、生ゴミを分別する所から始めます。親子で分担してやると楽しく出来ると思います。発酵することで熱と水分が出ます。</p>
35	グリーンコンシューマー(賢い消費者)になろう	<p>ごみ減量は、買い物から始まります。環境にやさしい品物とそうでない品物を用意し、環境の視点での買い物ゲームを通して、賢い消費者について考えます。</p>	
36	美しい海を守ろう -プラスチック問題を考える	<p>日本は一人当たりのプラスチック容器包装の廃棄量が世界で2番目に多い国です。海へ流れ出したプラスチック類は「ごみベルト」になって北太平洋を漂い、ハワイ諸島などの海辺にあふれています。また、海洋の生き物(海鳥、ウミガメ、クジラなど)の命を奪っています。本講座では、プラスチック問題について学び、私たちにできることを考えます。</p>	

## II ごみ・リサイクル関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
37	私たちの服はどこからきてどこへ行くのか ~製造編	衣類は私たちの手に届くまでに「どのように作られている」のでしょうか？そこにある「汚染」「ごみ問題」に目を向けていきたいと思います。	
38	私たちの服はどこからきてどこへ行くのか ~着用編	毎日着ている衣類。その衣類は着ているだけで色々な問題を生じさせます。「着用する」「手入れする」で起こっている環境負荷について考えてみたいと思います。	
39	私たちの服はどこからきてどこへ行くのか ~廃棄編	着なくなった衣類はどうしていますか？もちろん市の決めた「資源物繊維類」の日に出していますよね？ではその先はどうなっているのでしょうか？ちょっと考えてみませんか？	
40	食品ロスについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスの現状</li> <li>・世界の飢餓、日本の食料自給率、地球温暖化と食品ロス</li> <li>・食品ロスを減らすために私たちができること</li> </ul>	
41	タヌキ先生の環境問題講座(地球温暖化・プラスチックゴミ問題・生ゴミコンポストの実践を中心に)	導入でタヌキの話題(タヌキ講座参照)を入れて、その後、地球温暖化やプラスチックゴミ、生ゴミ問題など環境問題の課題を映像や図を使い分かりやすく解説していきます。また、子どもたちが未来の主人公となるように自分たちの課題として考え、発言し、実行することの大切さを考えます。	